

水道事業会計予算の執行状況

平成29年12月31日現在、収入は予算額34億7千709万円に対して、執行額は21億3千479万円(執行率61.4%)、支出は予算額44億7千765万円に対して、執行額は24億4千149万円(執行率54.5%)となっています。

本年度の水道事業は、安全・安心な水を安定的かつ安価に供給するために、「地震など災害に強い水道システムの確立」と「良質な水道水の供給」を事業運営の基本方針として定め、各種の事業を実施しています。

主な内容は、市内に布設している配水管の耐震化事業、市内の水道施設を一元的に管理する中央制御装置の更新事業および良質な水道水を蛇口まで届けるための鉛給水管解消事業などです。

財政面では、事業収入の根幹である水道料金収入が毎年減少する中、事務改善などによる経営の効率化により、人件費や企業債利息の抑制など徹底した経費の節減に取り組んでいます。

平成29年12月31日現在では、3億8千131万円の純利益を計上していますが、工事費や企業債利息の支払いなどにより減少する見込みであり、平成29年度末には約9千758万円の純利益となる見込みです。

問水道局総務課 TEL06-6991-6774

平成29年度予算執行状況		平成29年12月31日現在		
区分	予算額	執行額	執行率	
収入	給水収益	26億2,529万円	19億7,069万円	75.1%
	その他	8億5,180万円	1億6,410万円	19.3%
	計	34億7,709万円	21億3,479万円	61.4%
支出	水道水の製造に要する費用	6億9,655万円	3億4,886万円	50.1%
	供給に要する費用	6億 447万円	4億 534万円	67.1%
	一般管理費など	15億1,231万円	8億8,096万円	58.3%
	建設に要する費用	8億6,054万円	3億7,683万円	43.8%
	企業債償還金	8億 378万円	4億2,950万円	53.4%
計	44億7,765万円	24億4,149万円	54.5%	

損益計算書 (平成29年4月1日~平成29年12月31日)			
営業費用	14億8,190万円	営業収益	18億7,923万円
水道水の製造に要する費用	3億2,815万円	うち給水収益	18億2,472万円
供給に要する費用	3億8,662万円		
一般管理費など	7億6,713万円		
営業外費用	1億1,171万円	営業外収益	9,632万円
うち支払利息	1億1,170万円	うち加入金	9,584万円
特別損失	63万円		
当年度純利益	3億8,131万円		
合計	19億7,555万円	合計	19億7,555万円

貸借対照表 (平成29年12月31日)			
固定資産	193億 493万円	固定負債	109億8,401万円
土地	2億7,063万円	うち企業債	108億3,408万円
構築物など	190億3,430万円	(平成30年度以降に償還するもの)	
流動資産	22億9,429万円	流動負債	8億2,905万円
うち現金預金	17億 317万円	うち企業債	3億7,307万円
繰延勘定	5,661万円	(平成29年度に償還するもの)	
		繰延収益	8億3,863万円
		資本金	66億8,577万円
		剰余金	19億3,706万円
		当年度純利益	3億8,131万円
合計	216億5,583万円	合計	216億5,583万円

下水道事業会計予算の執行状況

下水道事業は、良好な公衆衛生の保全および浸水被害の軽減を行う重要なインフラとして持続可能な経営のために、事業を実施しています。

主な内容は、管渠の耐震化、災害時の避難場所となる学校へのマンホールトイレの設置および老朽化した設備の更新工事などです。

平成29年12月31日現在、収入は予算額66億7千951万円に対して、執行額は33億101万円(執行率は49.4%)、支出は予算額74億282万円に対して、執行額は34億5千982万円(執行率は46.7%)となっています。

経営状況は、収益が30億4千95万円に対し費用が23億8千254万円であったため、6億5千841万円の純利益を計上しました。

問下水道管理課 TEL06-6992-1747

平成29年度予算執行状況		平成29年12月31日現在		
区分	予算額	執行額	執行率	
収入	下水道使用料	23億5,000万円	17億7,596万円	75.6%
	その他	43億2,951万円	15億2,505万円	35.2%
	計	66億7,951万円	33億 101万円	49.4%
支出	維持管理費	15億 209万円	9億7,792万円	65.1%
	一般管理費など	23億1,159万円	14億7,226万円	63.7%
	建設に要する費用	23億4,371万円	3億4,735万円	14.8%
	企業債償還金	12億4,543万円	6億6,229万円	53.2%
計	74億 282万円	34億5,982万円	46.7%	

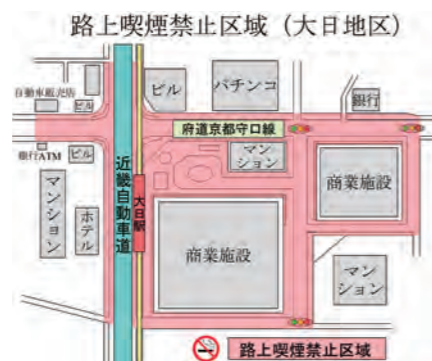
損益計算書 (平成29年4月1日~12月31日)			
営業費用	22億3,469万円	営業収益	25億3,137万円
維持管理費	9億1,552万円	うち下水道使用料	16億4,440万円
一般管理費など	13億1,917万円		
営業外費用	1億4,785万円	営業外収益	5億 958万円
うち支払利息	1億4,785万円		
当年度純利益	6億5,841万円		
合計	30億4,095万円	合計	30億4,095万円

貸借対照表 (平成29年12月31日)			
固定資産	348億8,446万円	固定負債	129億4,926万円
土地	27億4,135万円	うち企業債	129億 827万円
構築物など	321億4,311万円	(平成30年度以降に償還するもの)	
流動資産	25億1,297万円	流動負債	8億1,741万円
うち現金預金	19億7,275万円	うち企業債	5億8,314万円
		(平成29年度に償還するもの)	
		繰延収益	122億4,130万円
		資本金	91億6,525万円
		剰余金	15億6,580万円
		当年度純利益	6億5,841万円
合計	373億9,743万円	合計	373億9,743万円

家庭ごみの収集は 3袋から2袋へ

家庭ごみの収集袋の上限については、4月1日から現状に則した量に合わせるため、3袋から2袋へ見直しを行います。

大日駅周辺を路上喫煙禁止区域に指定
平成29年4月に制定した「守口市路上喫煙の防止に関する条例」に基づき、京阪守口市駅周辺および地下鉄守口市駅周辺に続き、大日駅周辺を、路上喫煙禁止区域に指定します。
指定日 4月1日(日)
問環境政策課 TEL06-6992-1511



変更 事業系ごみの取り扱い

事業所から排出される一般廃棄物の減量化、リサイクルの推進を目的に、事業活動に伴って生じた一般廃棄物について、4月1日以降は、少量であっても、行政による定期収集を行わないこととします。

問クリーンセンター業務課 TEL06-6991-6313

「事業系ごみの取り扱い変更」の巻



持ち込みごみは予約制

「予約でスムーズな持ち込みを」
クリーンセンターにゴミを持ち込む場合は予約が必要です。
注当日の受け付けはできません。必ず2営業日前までに予約をしてください(例)・月曜日に持ち込まれる場合は、前の週の木曜日までに予約が必要。
問持ち込みごみ予約ダイヤル TEL06-6991-5004

放置自転車の引き取りを

自転車の撤去は、土・日、祝日も実施しています。
保管期間 移送の告示日から1カ月
処分日 3月24日(土)
〔1月撤去分〕
心当たりのある人は、早急に放置自転車大日保管所へお越しください。
TEL06-6902-2340

返還時間 毎日午前10時~午後7時
住所、氏名が確認できるもの、鍵、移送保管料(自転車2500円、原動機付自転車4千円)
注移送日の前日までに警察署に盗難届が提出されているときは免除対象
問道路課 TEL06-6992-1693、1694

